



# イノチ診断室からの 病害虫情報

2019年  
12月号



この時期も**青枯病**の罹病株が持ち込まれています！※  
今後も発生にご注意ください。

※11/1～11/28までに3件の持ち込み



トマト青枯病菌泥流下  
(点線内の白いモヤのようなもの)



トマト青枯病圃場の様子

<b>病原菌</b>	<i>Ralstonia solanacearum</i> (細菌)
<b>症状</b>	株の萎れ・導管褐変・菌泥流下 など
<b>対象作物</b>	ナス科・イチゴ・インゲン・ダイコン・花き類等を侵す多犯性の土壌病害
<b>多発条件</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 過去の発病圃場 (土壌・培地中の残渣に菌が生存)</li> <li>▶ 地温の上昇(20℃以上で発病)</li> <li>▶ 排水不良</li> </ul>
<b>対策</b>	被害株の圃場外への除去・処分 (残渣より感染拡大の危険) 太陽熱や土壌くん蒸剤による土壌消毒(クロルピクリンくん蒸剤・バスアミド微粒剤) 排水対策・センチュウ防除 耐病性の台木を用いた接木栽培 芽かきや収穫など管理作業時に使用した刃物の消毒

※農薬はラベルを確認後  
ご使用ください。

## 気象庁 1か月予報

**気温：高め 降水量：多い 日照時間：少ない**



今冬は平年より気温が高いため、青枯病が発病する危険性がまだあります。  
今後も上記対策などで予防に努めることをお勧めします。  
植物の病害は予防防除の継続が多発回避の要です。